

投資家の皆様

平成 28 年 2 月吉日
新生インベストメント・マネジメント株式会社

「エマーシング・カレンシー・債券ファンド（毎月分配型）」
「エマーシング・カレンシー・債券ファンド（1年決算型）」
月報の記載内容変更についてのお知らせ

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社で設定・運用する「エマーシング・カレンシー・債券ファンド（毎月分配型）」及び「エマーシング・カレンシー・債券ファンド（1年決算型）」（以下、あわせて「当ファンド」といいます。）の月報におきまして、当ファンドの主要投資対象である「SIM ブルーベイ・エマーシング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンド クラス L」（以下、「投資先ファンド」といいます。）が参考にしているインデックスとの比較を容易にすることを目的として、下記の項目についての表示を変更いたします。なお、この変更は、投資先ファンドの運用方針、運用手法など、ならびに、当ファンドにおける分配方針等に影響はありません。

また、本件につきましてお問合せ等がございましたら、遠慮なく弊社までご連絡いただければと存じます。

（本件についてのご連絡先）

新生インベストメント・マネジメント株式会社 投資信託部
電話：03-6880-6448（受付時間；営業日の9：00～17：00）

今後とも変わらぬご厚誼とご指導のほど、よろしく願い申し上げます。

記

<変更の時期>

平成 28 年 1 月末時点の月報より

<変更箇所>

- 月報 3 ページ 中段左 **【投資先ファンドのポートフォリオ概要】** の表上から 4 番目の項目表示を以下の通り変更致します。

新規の算出方法	平均最終利回り（現物債等）
従前の算出方法	平均最終利回り

● 月報3ページ 中段右 【ポートフォリオ分析】の表

ポートフォリオのウェイト表示の内訳を以下の通り変更致します。

新規の算出方法	「債券等」「通貨・その他取引」「合計」に分けて表示
従前の算出方法	「債券別」「通貨別」に分けて表示

また、上記の「ポートフォリオ分析」の変更に伴い、月報2ページ目に記載している以下のチャートも変更しています

【債券発行国別構成比率】として、これまでスワップ取引等を含めて算出していましたが、現物債等を基に算出したウェイトに基づき【債券等発行国別構成比率 上位5カ国】として表示

【通貨別構成比率】として、今後は【債券等発行国別構成比率 上位5カ国】と対比するために債券及び通貨・その他取引の合計としての【通貨別構成比率 上位5通貨】を表示

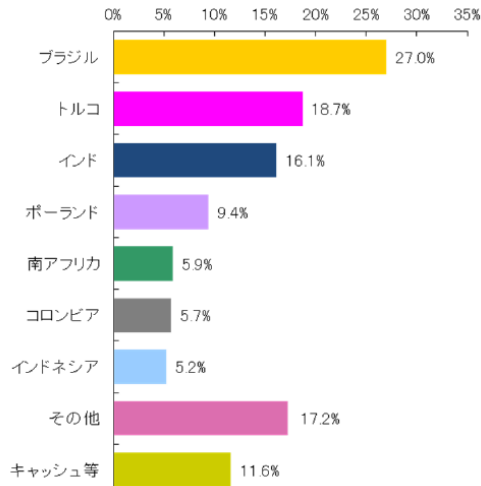
以 上

《ご参考情報》

2016年1月末基準のデータにつきまして、従前の算出方法と新規の算出方法を比較した場合、以下の通りとなります。

＜従前の算出方法＞

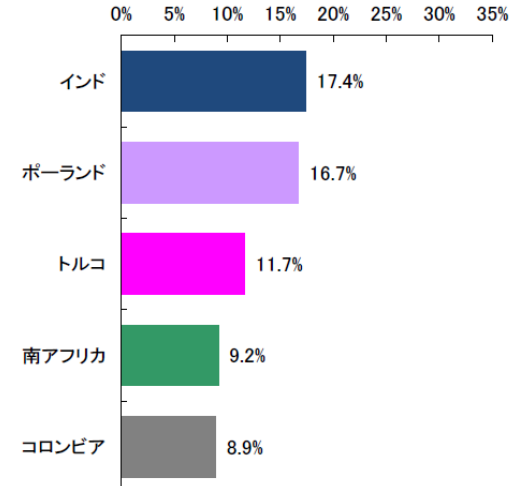
【債券発行国別構成比率】



* 債券発行国別構成比率は債券発行国をもとに算出しています。
 * 債券には、スワップ取引、オプション取引を含みます。
 * 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合もあります。
 * グラフには上位7カ国を記載し、それ以外はその他として集計しています。

＜新規の算出方法＞

【債券等発行国別構成比率 上位5ヵ国】

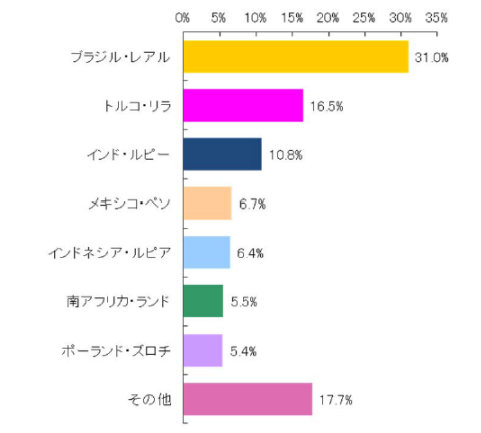


* 債券等発行国別構成比率は債券発行国をもとに算出しています。
 * 債券等には、国債、エマージング諸国が発行している現地通貨建ての国債を特定資産とする
 トータルリターンズスワップ(※1)、クレジットリンク債(※2)を含みます。

従前の算出方法では、債券等とスワップ取引等で構成比率を算出していましたが、新規の算出方法では、スワップ取引等を除いた債券等の部分のみで構成比率を算出しています。インデックスでは、債券の部分のみで発行国別構成比率が算出されており、インデックスとの対比を分かりやすくするために、投資先ファンドでも債券等の部分のみで構成比率を算出することにしたものです。(別紙をご参照ください)

＜従前の算出方法＞

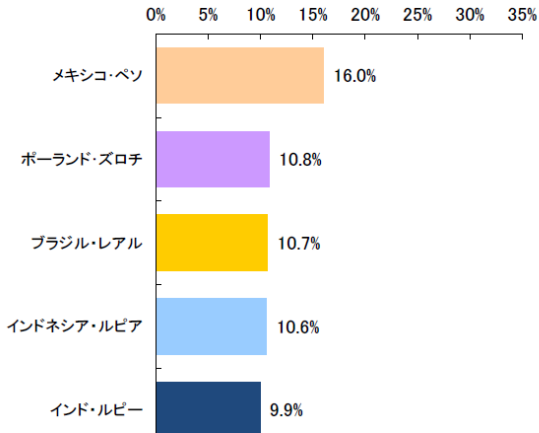
【通貨別構成比率】



* 通貨別構成比率は債券のポジションに加え、キャッシュ、為替のみのポジション等を含めて算出しています。
 * 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合もあります。
 * グラフには上位10通貨を記載し、それ以外の通貨はその他に含んでいます。
 * 「その他」には、ロング・ポジションとショート・ポジションによるマイナス部分が相殺され含まれています
 (詳しくは3ページのポートフォリオ分析をご確認ください)。

＜新規の算出方法＞

【通貨別構成比率 上位5通貨】



* 通貨別構成比率は債券等のポジションに加え、スワップ取引、オプション取引、為替先物等を含めて算出しています。

従前の算出方法でも新規の算出方法でも、債券等とスワップ取引や為替取引等で構成比率を算出している点は同じですが、従前の算出方法では、構成比率を算出する際のスワップ取引等の取扱い方法を変更(想定元本ベース → 損益ベース)しています。(別紙をご参照ください)

< 従前の算出方法 >

【投資先ファンドのポートフォリオ概要】

	ポートフォリオ	インデックス
組入銘柄数	49	259
平均格付け	BBB+	BBB+
平均直接利回り	6.06%	-
平均最終利回り	12.44%	6.62%
平均デュレーション	5.00	4.97

* 組入銘柄数は債券、エマージング諸国が発行している現地通貨建ての国債を特定資産とするトータルリターンズワップの組入銘柄数です。
 * 平均格付けは、基準日時点のファンドが保有する債券のものであり、ファンドに係る信用格付けではありません。
 * 平均格付けは、債券発行国別にS&P自国通貨建て長期債務格付けをもとに算出した平均格付けです。S&Pの表示がないものはMoody'sの格付けを採用し、表示はS&Pで表しています。格付けが取得可能な銘柄につきましては、除いて算出しています。
 * 利回り、デュレーションの計算は投資先ファンドの運用会社であるブルーベイ・アセット・マネジメントの見解に基づいて行っています。
 * 平均直接利回りは、各債券の直接利回りを加重平均しています。
 * 平均最終利回りは、各債券、スワップ取引、オプション取引の最終利回りとキャッシュを加重平均しています。
 * デュレーションとは、金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

< 新規の算出方法 >

【投資先ファンドのポートフォリオ概要】

	ポートフォリオ	インデックス
組入銘柄数	49	259
平均格付け	BBB+	BBB+
平均直接利回り	6.06%	-
平均最終利回り (現物債等)	6.25%	6.62%
平均デュレーション	5.00	4.97

* 組入銘柄数は債券、エマージング諸国が発行している現地通貨建ての国債を特定資産とするトータルリターンズワップの組入銘柄数です。
 * 平均格付けは、基準日時点のファンドが保有する債券のものであり、ファンドに係る信用格付けではありません。
 * 平均格付けは、債券発行国別にS&P自国通貨建て長期債務格付けをもとに算出した平均格付けです。S&Pの表示がないものはMoody'sの格付けを採用し、表示はS&Pで表しています。格付けが取得可能な銘柄につきましては、除いて算出しています。
 * 利回り、デュレーションの計算は投資先ファンドの運用会社であるブルーベイ・アセット・マネジメントの見解に基づいて行っています。
 * 平均直接利回りは、各債券の直接利回りを加重平均しています。
 * 平均最終利回り(現物債等)は、各債券の最終利回りとキャッシュを加重平均しています。
 * デュレーションとは、金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

従前の算出方法では、債券等とスワップ取引等で平均最終利回りを算出していましたが、新規の算出方法では、スワップ取引等を除いた債券等の部分のみで平均最終利回りを算出しています。インデックスでは、債券の部分のみで平均最終利回りが算出されており、インデックスとの対比を分かりやすくするために、投資先ファンドでも債券等の部分のみで平均最終利回りを算出することにしましたものです。(別紙をご参照ください)

< 従前の算出方法 >

【ポートフォリオ分析】

国名	ポートフォリオのウェイト		インデックスのウェイト
	債券別	通貨別	
アルゼンチン	-	0.0%	-
ペルー	0.2%	0.9%	1.2%
メキシコ	-0.9%	6.7%	10.0%
チリ	1.2%	0.8%	1.0%
コロンビア	5.7%	5.0%	4.1%
ブラジル	27.0%	31.0%	9.0%
中南米地域	33.2%	44.4%	25.3%
ハンガリー	-3.6%	-3.4%	3.9%
ロシア	-0.9%	-0.5%	3.4%
ポーランド	9.4%	5.4%	9.3%
トルコ	18.7%	16.5%	7.6%
ルーマニア	-	1.4%	2.1%
チェコ	-	0.0%	-
東欧地域	23.6%	19.4%	26.3%
マレーシア	0.9%	3.1%	7.6%
中国	4.0%	3.8%	10.0%
タイ	2.8%	3.9%	6.4%
インドネシア	5.2%	6.4%	7.2%
インド	16.1%	10.8%	10.0%
フィリピン	-	0.3%	0.3%
韓国	-	-1.3%	-
台湾	-	-1.9%	-
アジア地域	29.1%	25.1%	41.5%
南アフリカ	5.9%	5.5%	6.8%
イスラエル	-	-1.2%	-
中東・アフリカ地域	5.9%	4.3%	6.8%
日本	-	-2.0%	-
シンガポール	-	-0.4%	-
ユーロ	-	-1.1%	-
米国	-3.4%	10.3%	-
合計	88.4%	100.0%	100.0%

* 債券別のウェイトには、スワップ取引、オプション取引を含みます。
 * 通貨別のウェイトには、債券別のウェイトに加え、キャッシュ、為替のみのポジション等のウェイトを含めて算出しています。
 * ポートフォリオのウェイト、インデックスのウェイトは四捨五入の関係上必ずしも100%には限りません。
 * インデックスのウェイトは2016年2月1日現在です。

< 新規の算出方法 >

【ポートフォリオ分析】

国名	ポートフォリオのウェイト			インデックスのウェイト
	債券等	通貨・その他取引	合計	
アルゼンチン	-	0.03%	0.03%	-
ペルー	0.29%	1.22%	1.51%	1.17%
メキシコ	3.52%	12.48%	16.00%	10.00%
チリ	1.88%	-0.61%	1.26%	1.02%
コロンビア	8.93%	-0.75%	8.18%	4.10%
ブラジル	2.09%	8.57%	10.66%	9.04%
中南米地域	16.70%	20.94%	37.64%	25.34%
ハンガリー	-	-0.15%	-0.15%	3.92%
ロシア	2.69%	0.63%	3.32%	3.42%
ポーランド	16.72%	-5.92%	10.80%	9.27%
トルコ	11.66%	-2.20%	9.46%	7.58%
ルーマニア	-	2.23%	2.23%	2.14%
チェコ	-	-0.03%	-0.03%	-
東欧地域	31.08%	-5.45%	25.63%	26.33%
マレーシア	1.45%	3.61%	5.06%	7.61%
中国	-	0.10%	0.10%	10.00%
タイ	4.43%	2.01%	6.44%	6.37%
インドネシア	8.17%	2.40%	10.57%	7.21%
インド	17.40%	-7.47%	9.93%	10.00%
フィリピン	-	0.44%	0.44%	0.32%
韓国	-	-2.17%	-2.17%	-
台湾	-	-3.10%	-3.10%	-
アジア地域	31.45%	-4.17%	27.28%	41.50%
南アフリカ	9.16%	-0.10%	9.06%	6.83%
イスラエル	-	-1.98%	-1.98%	-
中東・アフリカ地域	9.16%	-2.08%	7.08%	6.83%
日本	-	-3.25%	-3.25%	-
シンガポール	-	-0.61%	-0.61%	-
ユーロ	-	-1.84%	-1.84%	-
米国	-	-0.19%	-0.19%	-
キャッシュ	11.61%	-	-	-
合計	100.00%			100.00%

* 債券等のウェイトには、国債、クレジットリンク債、エマージング諸国が発行している現地通貨建ての国債を特定資産とするトータルリターンズワップ等を含みます。
 * 通貨・その他取引のウェイトには、スワップ取引、オプション取引、為替先物取引のウェイトを含みます。
 * ポートフォリオのウェイトの「債券等」ならびにインデックスのウェイトは四捨五入の関係上必ずしも100%には限りません。
 * 対インデックスのウェイトは2016年2月1日現在です。

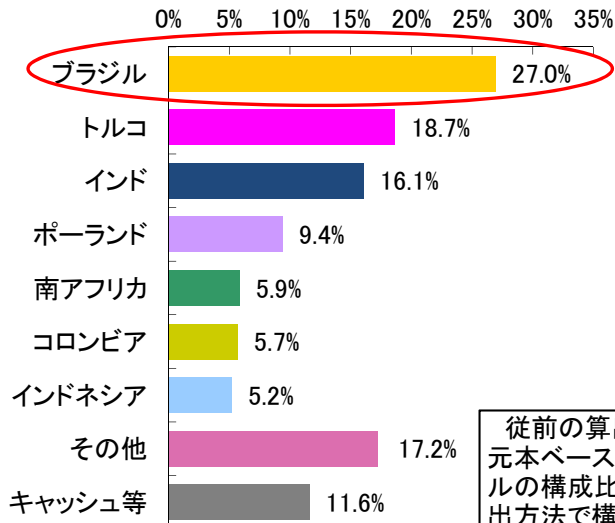
「発行国別構成比率」や「通貨別構成比率」と同様に、構成比率の算出方法を変更しています。従前の算出方法の債券別では、債券等とスワップ取引等で構成比率を算出していましたが、新規の算出方法では、債券等の部分のみで構成比率を算出しています。新規の算出方法では、債券等の構成比から除外したスワップ取引等は、為替先物取引等と共に「通貨・その他取引」として構成比率を算出して表示し、債券等と通貨・その他取引との合計が、通貨別構成比率となっております。なお、スワップ取引等については、従前の算出方法では想定元本ベースとしておりましたが、新規の算出方法では、損益ベースで算出しております。(別紙をご参照ください)

エマージング・カレンシー・債券ファンド(毎月分配型) 月報の一部表示の変更について
(2016年1月末基準の月報における変更例)

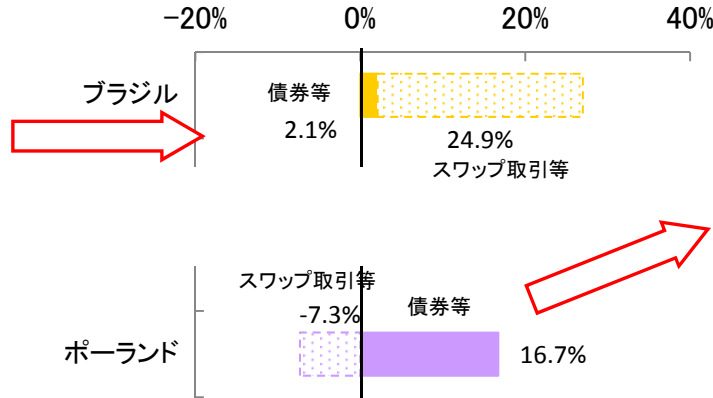
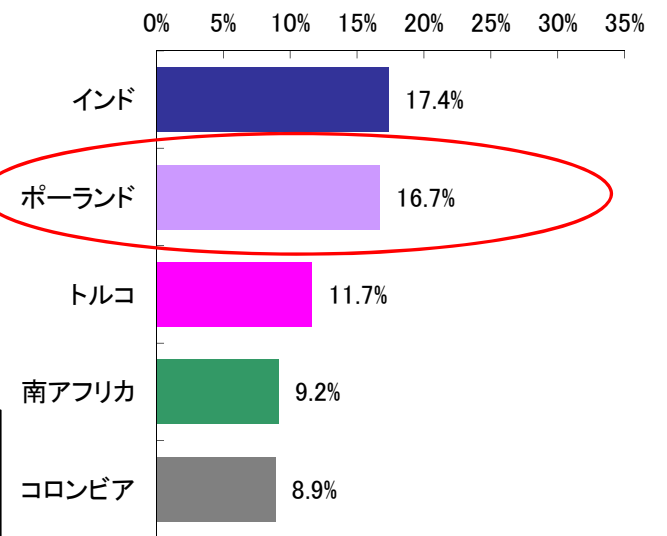
新生インベストメント・マネジメント株式会社

【債券発行国別構成比率】

<従前の算出方法>



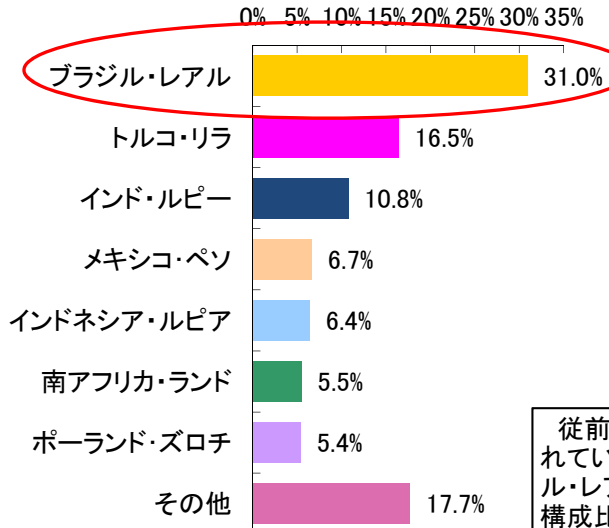
<新規の算出方法>



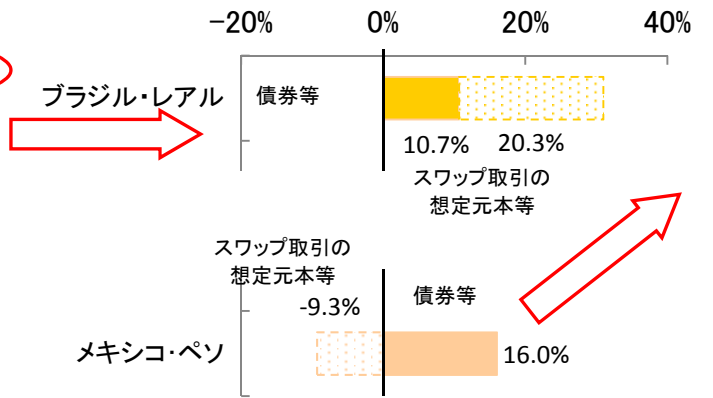
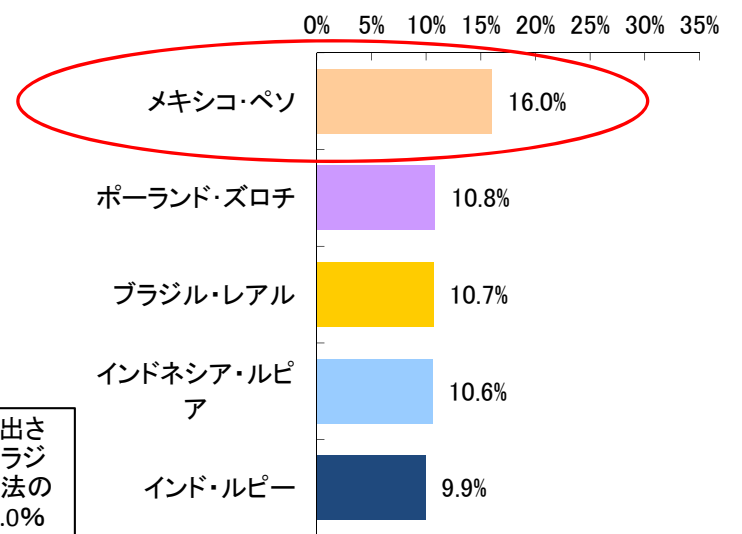
従前の算出方法でブラジルの構成比率に含まれていたスワップ取引等(想定元本ベース、以下同様)の24.9%を新規の算出方法では除外したため、ブラジルの構成比率が2.1%に低下し、上位5カ国に入っていません。一方、従前の算出方法で構成比率が9.4%となっていたポーランドは、スワップ取引等を除外したことで、新規の算出方法では16.7%となっています。

【通貨別構成比率】

<従前の算出方法>



<新規の算出方法>

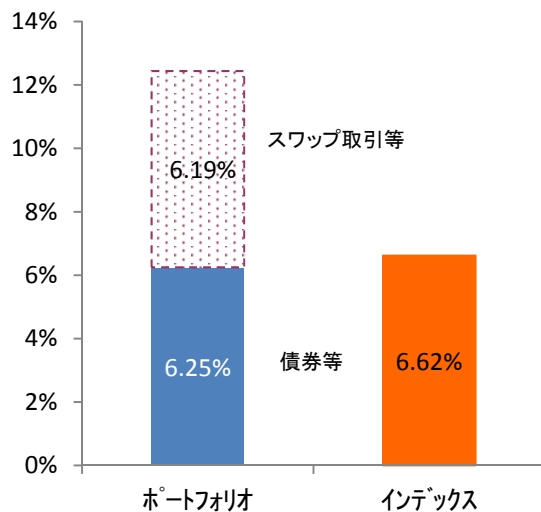


従前の算出方法の構成比率はスワップ取引等を想定元本ベースで算出されていましたが、新規の算出方法では損益ベースで算出されるため、ブラジル・リアルの構成比率は10.7%に低下しています。一方、従前の算出方法の構成比率が6.7%となっていたメキシコ・ペソは、新規の算出方法では16.0%になっています。

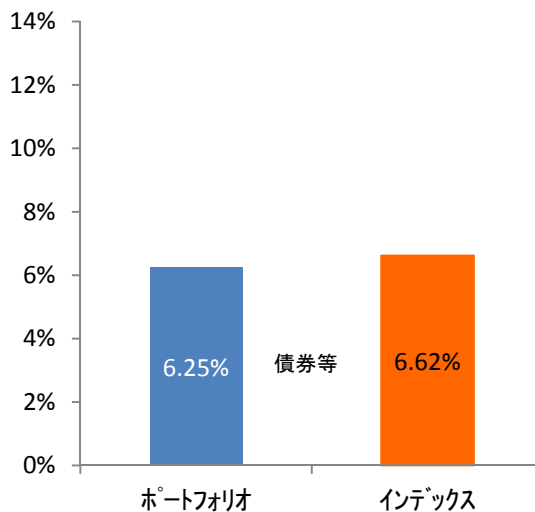
【平均最終利回り】

※ 月次レポートでは、平均最終利回りはデータのみで表示されていますが、変更を分かりやすくするために以下ではイメージ図を用いています。

<従前の算出方法>



<新規の算出方法>



従前の算出方法では、スワップ取引等を含めていたことで、ポートフォリオの平均最終利回りは12.44%となっていました。新規の算出方法では、インデックスと分かり易く比較できるように債券等の部分のみで算出しております。

従前の算出方法と新規の算出方法とにおける平均最終利回りの変動は算出方法を変更したためによるものであり、スワップ取引等の損益が享受できなくなったわけではありません。